



右馬允だより

右馬允の庭の水仙がようやく咲きはじめました。お陽様が
あると 福寿草もまだまだ元気に笑っているのですが このところ
の寒天候に静かです。昨日は一日中小雪が舞う中 畑の土の天地
返しをしまし て ながなが 風情のある里山の中に一人作業を
している自分に ここに在ることの喜びを感じていました。寒いの
は動けば 汗で背中に感じる程に暖かくなるし 草はおとろ
いし 気分が落ち着くもので好きです。 初冬の朝 高くさ
かいが声で ヒッ ヒッ ヒッ (文字におくと変ですが、とても美しい鳴き声です
よ) と 鳴きながら 飛び回る ツヨウビタキ が 春光にな
るまでこの寒さで 帰らずに また ヒッヒッヒッ と 鳴いていて
時ならぬ時に聞くことは おかしなものです。 うぐいすはもう
とても上手にうたっています。窓の近くまで来て 春を一生けん
命告げているのに 春の日射しは今日も来ず。午後から雨の
雪が降るようです。

3月11日に 火入れをした 長崎さん姉弟の 備前焼きの窯
は 3月24日 夜7時 火を止めました。その日の午前中
窯の様子を見せてもらいに 行き 煙突から 勢いよく上がる
黒い煙りに まぎらかり。 窯の具合いは どうなっているの

だろうと中に入、恐くなりました。初めてみる光景でした。温度は
戸を開けていると40くらいまで上がってしまうので 開らぬところは
全部開け 風通しよくしてありますが 薪をくへる時 火口から薪を 入
れるとたちまち燃えはじめ その時の 熱さといったら 下手とすれば
火たるまとなりませ。 下の口。上の口 交互に薪を二入かりで入
れる様子に緊張しました。炎は窯の中でゴージャスと大波(沸き)のように
荒れ狂い 作品は 真赤に透きとあり それだけ見れば うとりとする
ような美しさです。お疲れのことと 少しでもお手伝いか 出来れば
という思いで行ったのですが この時点では とても無理と思っ
たら 静々と戻りました。最終段階まで こんなのも 恐ろしい状態であ
ったのかと 今更に 思... いい作品も 上がって来ないはずか ない
確信しながら 4月14日の窯出しの日を 楽しみにしているとい
うです。

昨年の暮に膝を痛めたのでこの冬は思い切りのんびりと
養生しました。その割に回復ならず 動き始めてその痛さに少し
不安なところです。冬に健康講座や 65才になる人対称の健康
講義等 村民の為の催しが種々有り 積極的に参加して得る
ことも多くあつて有意義な冬を過ごせたような気になっています。こ
れからまた杜がしくなり 忘れていた頭痛も 出て来ような気がし
ますが 私たち夫婦は 今後は産んだ子供たちも 自立出来るよ
う 手助けをしていく決意を新たに したところです。もう5年
元気で働きたいと思ひます。更に5年、働けたら 尚更うれ
しいところです。子供たちと 右馬允を 更に... お店に 行って
たら どんじにかうれしいことか。 望みも叶いますように。